

荒天時、非常災害時等の登校について

本校では児童の登下校時の安全確保につきまして、日常的に指導および十分な配慮をしておりますが、台風接近のような荒天時における登校につきましては、保護者の皆様のご判断が重要と考えております。

今後、年間を通して、荒天や自然災害等により登校に危険を伴う可能性がある場合には、下記の点にご留意いただき適切なお判断の上、登校指示等をお願いいたします。

記

1 年間を通しての対応について

- (1) お子様の安全を第一に考え、保護者の判断で登校時間等をご指導ください。特に気象情報や災害情報における「警報」等が発令されている場合には、無理な登校はさせないでください。具体的には、台風等による暴風雨、冬季の降雪、積雪、路面凍結、地震等の災害発生時および発生後などが想定されます。
- (2) 荒天時、非常災害時に無理な登校を避けた場合には「遅刻」「欠席」の扱いにはなりません。登校が遅れたり、登校できなかつたりした場合には、後ほど安全確認のため学校から電話連絡をいたします。
- (3) 登校可能な場合でも、道路（交通）状況の悪化、倒木、電線の落下等の障害物、河川の増水等に十分注意し、登校させてください。
- (4) 緊急時には休日を含め、必要に応じて緊急連絡メールを送信します。連絡に対応するよう各ご家庭で確認をお願いします。早めの登校を控え、自宅で待機してください。
- (5) 下校時間帯に危険が予想される場合においては、学校の判断で下校時刻を早める場合もあります。

※ご不明な点がございましたら教頭までお問い合わせください。